

2007年

結果報告書



● 第32回 全日本都市対抗テニス大会 栃木県予選会

期 日 : 2008年3月9日(日)
会 場 : 栃木県総合運動公園 テニスコート(砂入り人工芝)
主 催 : 栃木県テニス協会
協 賛 : (株)ケイ・エル・エス (株)ダンロップスポーツ
出張パソコンサポート@home 関東エコリサイクル(株) 下野新聞社
シーデーピージャパン(株) ユニティダイワ(株)
主 管 : 足利テニス協会

《 大会役員 》

大会会長	増淵 賢一			
大会副会長	木村 和正	富田 勸		
大会委員長	井村 孝一			
大会副委員長	青柳 良延	久保田浩文	権守 仁彦	
大会ディレクター	鈴木 秀男			
アシスタントディレクター	鈴木 紀雄			
運 営 員	小島登志司	小島孝子	法師人行雄	
レフェリー	新井 隆			
審 判 員	JTA審判委員会			
	石川 さよみ	初山 和子	本田 美智子	蔵淵 秀子

TTA

栃木県テニス協会

TTAEメール : tta_tennis@yahoo.co.jp

公式ウェブサイトURL : http://www.geocities.jp/tta_tennis/

大会案内

2008年3月9日(日)

会場：栃木県総合運動公園 テニスコート(砂入り人工芝)

時間	栃木県総合運動公園
8:30	受付開始(練習開始)
8:50	全員集合
9:00	監督者会議・開会式
9:30	1R及び2R オーダー交換

【練習について】8:30～9:00までとなります。

コート割

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
真/鹿	宇都宮	足利	足/大	大田原	小/佐	佐野	栃木	栃/那	那須塩原
11	12	13	14	15	16				
真岡	鹿沼	矢板	矢/下	下野	小山				

《注 意 事 項》

- 1 本大会は原則として、日本テニス協会のテニス規定及び倫理規定を適用し、トーナメント競技規定を準用します。(一部ローカルルールがあります。)
 - 2 服装は倫理規定の「服装および用具」に定められているテニスにふさわしいウェアを着用してください。
 - 3 監督及びプレーヤーは、上記集合時刻までに参集してください。定刻時間を過ぎた場合は、失格とします。
 - 4 天候・その他により、大会の実施が不明確な場合も、定刻までに参集してください。順延や中止の場合は、その旨をクラブハウスに掲示します。
 - 5 試合方法
試合は全て8ゲームズプロセットマッチで行います。コンソレは全て6ゲームマッチで行います。
初戦敗退によるコンソレーションも開催します。シードチームの取扱いは、協議して実施します。
3位決定戦も行ないます。
全ての試合、セミアドバンテージ方式を採用します。
各対抗の試合順は、次により行います。ただし、都合により変更する場合があります。
1)一般女子複 2)一般男子複 3)ベテラン 部男子複 4)ベテラン 部女子複
5)ベテラン 部男子複 6)一般女子単 7)一般男子単
初対戦は全試合を行います。お互い2対戦以降は、勝負が決まった段階で打ち切りとします。
 - 6 試合は原則としてセルフジャッジとします。ローピングアンパイアを設置します。コート内外で巡回しますのでトラブル時は早目に呼んでください。
 - 7 使用球は、ダンロップ・フォート・イエローとします。
 - 8 **選手の変更がある場合は、必ず受付時に選手名簿を提出してください。当日変更は2名以内とします。**
*変更の届出は、別紙用紙にて提出してください。
 - 9 試合前のウォームアップは初戦のみ3分以内とし、その他はサービスのみとします。
 - 10 コーチングは、ゲーム終了時のエンド交代時に限り、プレーヤーはコート内にいる監督からコーチングを受けることができます。ただし、タイブレークゲーム中のエンド交代時は除きます。
競技中、プレーヤーはコーチングを受けないでください。
 - 11 大会出場選手及び役員の方は、傷害保険(レクリエーション)に加入します。ケガをされた方は、大会本部まで申出てください。
 - 12 表彰式は全ての試合が終了してから行いますので、上位3位の入賞チームは必ず出席するようにしてください。
立会えない場合は賞品をお渡しできませんので、ご了解ください。
コンソレーションは、優勝チームにのみ賞品を用意してあります。
- 【お願い】 オーダー用紙は、各チームで用意してきてください。**
- 13 優勝チームは、全日本ヘストレートインです。7月17日～新潟県での開催となります。

全日本都市対抗テニス大会 栃木県予選会

本戦トーナメント

番号	参加チーム名	シード	1R	QF	SF	F	
1	宇都宮市	S1					
2	佐野市				宇都宮市		
3	真岡市			真岡市	6-1		
4	那須塩原市			4-3	宇都宮市		
5	大田原市			大田原市	4-1		
6	足利市	S3		4-3	大田原市		
7	鹿沼市	S4			4-3		
8	矢板市				鹿沼市		
9	下野市				4-3		
10	栃木市			下野市	小山市		
11	小山市	S2		5-2	4-2		
				小山市	5-2		

WINNER
宇都宮市

【 3 位決定戦 】

1	大田原市					
2	鹿沼市			4-2	大田原市	

コンソレーション

番号	参加チーム名	SF	F	
1	矢板市			
2	佐野市		佐野市	
3	那須塩原市		4-0	
4	足利市		4-1	
5	栃木市		足利市	
			5-0	

WINNER
足利市

*シードチームの敗者が出了場合は、試合進行状況によりトーナメント方法を検討して実施する。

*試合番号12と13は実施する。

2007年度 第32回 全日本都市対抗テニス大会 栃木県予選 結果写真

都市対抗栃木県予選 期日 平成20年3月9日(日)

作成 TTA競技運営委員会

会場 栃木県総合運動公園

種目	優勝	準優勝	3位	コンソレ優勝
都市対抗	宇都宮市	小山市	大田原	足利



優勝 宇都宮市



準優勝 小山市



3位 大田原



監督者会議:大会説明 鈴木大会ディレクター



K・L・S挨拶



ルール説明 新井レフェリー



オーダー交換



試合風景1



試合風景2



試合風景3



表彰式：優勝 宇都宮



準優勝 小山



3位 大田原



コンソレーション優勝 足利



閉会式 井村理事長挨拶



閉会式



大会講評 鈴木ディレクター